

聖路加国際病院

腎臓内科

専門研修プログラム



2011年4月1日版

■ 診療内容・科の特色

- ・ 聖路加国際病院腎臓内科の研修の特徴は、臨床腎臓病学の全領域の知識・技術を習得すると同時に、チーム医療のリーダーシップ能力を獲得することにある。研修ならびに診療の対象は急性腎障害・電解質異常・腎炎・慢性腎臓病・透析・移植など腎臓病全領域を網羅し、腎臓病クリニック（腎クリ）ならびに透析室ではチーム医療のリーダーとしての医師に求められる資質を発展させることができる。指導医には米国内科専門医、米国腎臓内科専門医、米国移植専門医を取得した医師やリーダーシップ専攻の米国公衆衛生学修士（MPH）を取得した医師がおり、アメリカ式の腎臓内科、移植内科、リーダーシップ教育を行う。

■ 腎臓内科プログラム

・ GIO

1. 内科の総合的臨床能力を基礎として、腎臓病・電解質異常・急性・慢性腎不全・急性血液浄化療法・腎移植などに対応できる腎臓内科専門医としての臨床能力を獲得する。
2. 独立した腎臓内科専門医として、新たな問題を見出し解決できる自己学習能力、臨床研究能力を習得する。

・ SBO

1. 透析医療のチーム医療を実践することができる。
2. 病棟シニアレジデントを指導することができる。
3. 部内で定期的に行われるカンファレンスを中心となって企画し、司会・進行を行うことができる。
4. 臨床研究の実践と報告（学会発表・論文の執筆、投稿）ができる。
5. 以下の手技を正しく行うことができる。
 - ・ 尿沈渣・腹膜透析排液細胞数算定
 - ・ 経皮的腎生検（自己腎・移植腎）
 - ・ 腹膜透析カテーテル挿入術、出口部形成術
 - ・ 透析アクセス（血液透析カテーテル留置・シャント穿刺・動脈直接穿刺）
 - ・ 血液透析・CHDF 回路組み立て、実施
 - ・ 腎臓超音波
6. 日本腎臓病学会専門医・日本透析医学会認定医の資格習得に十分な知識、経験および臨床能力を獲得する。
7. 他科からのコンサルテーションに対応し、他領域の専門家と共に腎臓疾患・腎不全患者の診療に当たる。
8. 患者の問題点を明らかにし、治療計画を作成し、円滑な入院加療を実践することができる。

・LS1 OJT

OJT を通して、実際の症例について、指導医から講義を受け討論を行う。

〈病棟腎臓内科入院患者〉

- ・ 腎臓内科の全入院症例患者を担当する。直接の指示・患者ケアは病棟担当医がおこなう。
- ・ 専門研修医（シニアレジデント）は病棟シニアレジデントを指導するとともに、主治医とともに患者の問題点を明らかにし、治療計画を作成し、円滑な入院加療が行なわれるようにする。
- ・ 朝・夕の回診を中心に、患者の病態を把握し、病棟医の指導を行う。
- ・ 新たな問題点が発見されたら主治医に報告し治療計画を作成する。

〈病棟他科コンサルテーション〉

- ・ 腎臓内科へのコンサルテーションに対応する。
- ・ 研修医（ジュニアレジデント）とともに初期評価・治療計画を作成する。
- ・ 指導医と共に診療にあたる。

〈血液透析〉

- ・ 入院透析患者の透析療法を研修医（ジュニアレジデント）とともに担当する。
- ・ 外来透析患者の一部を担当医としてうけもち診療にあたる。

〈腹膜透析〉

- ・ 腹膜透析導入、腹膜炎などの合併症入院を病棟医とともに担当する。
- ・ 腹膜透析外来を指導医と共に担当する。

〈腎臓内科外来〉

- ・ 腎臓内科初診患者の初期評価にあたる。
- ・ 週一回の腎臓内科外来を担当する。

〈腎臓移植〉

- ・ 移植前、ドナー・レシピエントの評価にあたる。
- ・ 移植外来で、移植後のフォローアップにあたる。

・LS2 勉強会

〈カンファレンスの企画と実行〉

以下の院内カンファレンスを準備するとともに参加・運営する。研修医（ジュニアレジデント）を対象としたカンファレンスを企画し、実行にあたる。

- ・ 毎週金曜のコンサルテーションカンファレンス
- ・ 毎週火曜の病棟症例カンファレンス（回診）

- ・ 腎臓内科カンファレンス（研修医（ジュニアレジデント）対象・腎センタースタッフ対象）
- ・ HDCN 提供の米国学会教育講演
- ・ 腎生検カンファレンス
- ・ 研究カンファレンス
- ・ 内科グランドカンファレンス

＜教育プログラムへの参加等＞

- ・ 海外の短期ワークショップ・教育プログラムへの出席（必須ではないが勧めます）
- ・ 他施設（国内外）での短期研修

＜自己学習＞

- ・ 教科書・up-to-date、HDCN、各種専門雑誌などを通じた自己学習にて基本的知識の習得に努める
- ・ Internet を通じた distance education を通じて知識習得に努める

・ LS3 学術活動

＜臨床研究＞

- ・ 毎月の研究カンファレンスに参加し研究計画、研究手法などの理解を深める
- ・ 学会・研究会に参加し研究計画・手法・現在の問題点等の理解を深める
- ・ 臨床研究を計画し実施する
- ・ 日本腎臓学会・日本透析医学会・米国腎臓学会のいずれかに発表する

＜研修医（ジュニアレジデント）の臨床研究の支援＞

- ・ 研修医（ジュニアレジデント）の臨床研究の準備に加わり、文献検索やデータ収集・分析を援助する。

・ EV

- ・ 教育責任者は日常診療・カンファレンスでの討論・会話を通じて研修医（ジュニアレジデント）の研修達成度および問題点を把握するとともに、3ヶ月毎に公式な面接をおこなう。
- ・ 研修終了時点で、臨床判断力・知識・技術・医師としての人間性・職業意識・患者ケア・継続的自己学習研究能力・腎臓専門医としての総合的能力を評価する。